

学生のための MECHA2023 VOCATION 企業技術発表会

2022年11月26日(土)

- 現地対面 (近畿大学東大阪キャンパス)
- オンライン (oVice)

2拠点同時開催



MECHAVOCATION2023—
学生のための企業技術発表会
ダイジェスト動画



発表会の報告

2022年11月26日(土)、機械系学生と各業界で高い技術力を誇る企業との交流を目的とした「学生のための企業技術発表会」を近畿大学東大阪キャンパス11月ホールで開催いたしました。当日は、協賛企業89社に出展して頂き、学生・教員合わせて439名が参加しました。従来、対面だった発表会は、20年、21年の2年間、新型コロナウイルス感染拡大の影響から、オンラインに切り替えて行われました。今年は、アフターコロナを見据え、対面とオンラインを組み合わせた“ハイブリッド型”を採用しました。

現地会場・オンライン会場とも企業入れ替えの午前・午後の2部制で、各部のはじめに企業プレゼンが行われた後、ブース別ディスカッションに移りました。

会場では、感染リスクを避けるため、マスクの着用に加え、出入口には、検温用のサーモグラフィカメラを設置し、受付エリアと企業ブースには、アルコール消毒液や除菌シートを配置しました。

新しい試みとしては、就活を意識せずに大学1年から参加できるよう、現地会場に参加する学生には私服での来場を促しました。

閉会の挨拶では、副支部長で(株)コベルコ科研の三宅俊也代表取締役社長が、「本日は、オンラインとの並行で、3年ぶりに対面で開催することができました。学生さんと協賛企業の皆さんが意見交換する場を持てたことを非常に喜ばしく思います。来年こそは、懇親会も含めた発表会が実施できることを祈念致します」と締めくくりました。

ご参加頂きました企業の方々、大学教員、学生の皆様に厚く御礼申し上げます。

開会挨拶



一般社団法人日本機械学会 関西支部 第98期支部長

渋谷陽二 (大阪大学教授)

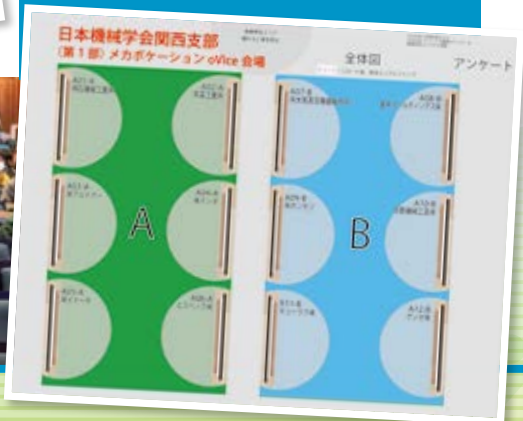
本日は、「学生のための企業技術発表会」にご参加頂きまして、厚く御礼申し上げます。この2年間、コロナ禍で対面のイベントは、ほとんど実施できませんでした。今年、皆様のご尽力を頂き、ようやく対面とオンラインのハイブリッド形式で行うことができました。

今、お手持ちの「技術情報誌メカボケーション」は、30周年記念号になっています。この事業は1993年から始まりました。当時はインターネットといった情報の伝達はなかったため、情報誌を発行して、国内外を席巻する日本の技術や企業が関西地区にもあることを機械系の学生さんたちに伝えよう、と企画を進めました。

本日は企業の皆さんに日本を支える技術をしっかりと伝えて頂き、学生の皆さんはご自身の将来やキャリアパスを考えて頂く機会にして下さい。

企業 ミニプレゼン

出展企業89社が、事業内容を約1分間で伝えるプログラムで、人事担当者や現役のエンジニアがプレゼンターとして登壇し、創業年数や企業名の由来、入社後の研修内容などを紹介していました。





学生へのインタビュー

関西大学大学院

理工学研究科 機械工学分野 1年 K・Kさん

「コロナ禍での対面イベントは非常に有難かったです。というのも最近、数社のインターンシップにオンラインで参加したのですが、いまいち会社の雰囲気や担当の方たちとのコミュニケーションも取りづらかったからです。今日は間近で企業さんとお話ができるので、フルに機会を活用したいです」

摂南大学

理工学部 機械工学科 3年 K・Tさん

「就職したい業界を決めるきっかけになればと思います、足を運びました。まずはプレゼンで、興味が湧いた企業をピックアップしました。ブースにいらっしゃるエンジニアの方々に、技術や製品だけでなく、大学時代に研究しておくべきことなど、様々な質問をさせてもらいました。いろいろな答えが頂けて満足です」

近畿大学

理工学部 機械工学科 3年 H・Sさん

「現時点で、就職したい業界を決め切れていません。今日、企業さんから事業内容や技術説明を伺うことで、考えを固めていきたいと思っています。午前中のディスカッションでは、エンジニアの方々に、製品企画に参加できるまでの年数について伺いました。各社から具体的な数字が聞けて、とても参考になりました」

同志社大学

理工学部 機械系学科 4年 K・Lさん

「周りから『就職するなら、知名度の高い企業が良い』と言われていましたが、その助言は、今日で覆りました。プレゼンで初めてB to B企業の存在や、各社の技術力と製品のシェアの高さを知り、積極的にブースを訪ねて情報収集をしました。来年、大学院に進んだ際も、この技術発表会に再度参加したいです」

近畿大学

理工学部 機械工学科 3年 H・Hさん

「インターンシップに応募する際は、知っている企業名だけで選んでいました。これからは技術発表会で初めて知った、たくさんのB to B企業さんのところに、『行ける!』と思いました。企業研究をして、就職したい業界を絞り込んでいきます。各社の技術内容が聞けて面白かったですし、何より視野が広がりました」

大阪工業大学大学院

工学研究科 機械工学コース 1年 W・Rさん

「プラントエンジニアリング業界での就職を希望しています。今日は、世間あまり知られていないB to B企業を多数知ることができた上に、働いてみたいと思う会社何社もありました。セッションで初めて知る技術内容も多く、質問がいくつも浮かんできました。1回あたりの時間が短く感じました」

近畿大学大学院

総合理工学研究科 メカニクス系工学専攻 1年 M・Rさん

「事前に情報誌で各社の事業内容を読み込み、伺うブースを決めてきました。これまで、数社のインターンシップにオンライン参加しましたが、グループディスカッションばかりで、目的がよく分かりませんでした。『直接、工場見学したい』と積極的をお願いしたぐらいです。今回、対面の良さを痛感しています」

摂南大学

理工学部 機械工学科 3年 O・Hさん

「先生から、『普通の就活イベントではなく、機械系に特化したイベントだから為になる』と勧められ、参加しました。午前中のブース説明は、自分の研究にマッチしている企業6社を回りました。限られた時間の説明だけでは分からないので、各社のインターンシップを片っ端から応募しようと思っています」

同志社大学

理工学部 機械系学科 4年 H・Sさん

「来年、大学院進学予定です。ちょっと参加が早いかもしれませんが、積極的に行動することで、先の就活で有利になると思いました。まさに企業研究のスタートに立った感じです。対面のメリットは、社員さん同士のふとしたやり取りで、社風が垣間見えることです。オンラインでは受け取れない情報だと思います」

近畿大学

理工学部 機械工学科 4年 I・Sさん

「大学院に進学予定です。かつては医師になるのが夢でしたが、方向転換して、将来は機械系エンジニアとして医療分野の仕事に就こうと決めています。今日は、どの企業さんが医療事業に携わっているのか知るために参加しました。同時に、様々な機械系企業さんの技術力を知ることもできて、有意義な一日でした」

学生のための企業技術発表会

企業 個別ディスカッション

ミニプレゼン後、個別の企業ブースが設営されました。各社とも、椅子カバーやのぼりなどを立てて、ブース装飾に工夫を凝らしていました。なかには、普段、着用しているカラフルな制服とキャップ姿で説明にあたるエンジニアの方もいて、学生たちの興味を引いていました。各企業とも、セッション終了のたびに、備え付けの除菌シートで椅子やテーブルを拭いて、感染対策を行っていました。



協賛企業の方へのインタビューより (企業名五十音順)

㈱カンセツ

本社事業部 MS 事業所 所長 小西基文さま

「私たちは、大手製造業や輸送機メーカーなど、各業界のニーズに合わせて、様々な機械や製品などの設計を行っている B to B 企業です。機械設計に興味を持たれている学生さんに、『カンセツ』という社名を覚えてもらいたくて、初出展しました。今回、対面とオンラインのハイブリッド型に加え、参加対象を大学 1 年にまで広げるなど、支部の方々は、今の時代に応じた、新しい取り組みをされていると思いました。おかげで、多くの学生さんに説明することができました」

虹技㈱

人事部 人事グループ 平岡徹也さま

「私たちは姫路に本社工場を置く、鋳物メーカーで、マンホール鉄蓋や自動車用製品などを生産しています。今回、会場を行き来する学生さんが、弊社のブースを通った際、一目で事業内容が分かるように、小さなマンホールの蓋を展示しました。鋳物業界で機械系の仕事はイメージしにくいと思いますが、主に機械設計を担っています。今日は、姫路出身の学生さんたちが着席してくれ、技術的なことから働く環境まで様々な質問を頂き、満足のゆくセッションになりました」

光洋機械産業㈱

管理本部 人事総務部 人事総務課 主任 濱谷信也さま

「コンクリートプラントをはじめ、仮設機材やベルトコンベヤを主に開発製造しています。今日は、ドローン技術を用いた壁面作業ロボットの共同開発や宇宙開発現場での足場建設などの紹介も盛り込む予定です。一人でも多くの学生さんにお伝えしたくて、オンライン会場でもスタッフが待機しています。最近はインターンシップがきっかけで、その企業を就職先候補として意識する学生さんが多いように感じます。今回もご案内し、弊社への理解を深めて頂きたいです」

住友化学㈱

人事部 畑山睦美さま

「社名に“化学”と入っているのですが、機械系の学生さんは、『縁のない業界かも』と思われるかもしれませんが、化学プラントに関わる現場では、多くの機械系エンジニアが活躍しています。今日は、具体的な仕事内容に加え、社員の雰囲気も感じ取って頂きたくて、2 人のエンジニアが対応しています。不明な点を解消して頂き、弊社を就職先候補に入れてもらいたいです。今年度は大学 1 年の方から参加できると伺いました。早くから情報を収集して頂きたいと思います」

テルモ㈱

研究管理部 今泉夏香さま

「今日は、体温計や血圧計、カテーテルなど、弊社の代表的な医療機器製品を知って頂きたくて、ブースで紹介しました。大半の学生さんが、『医療業界に機械系は関係ないかも』と思い込まれているかもしれませんが、テルモの場合、機械系社員の割合が最も多いのが特徴です。こうした現場の実情や技術、仕事内容についてお話をさせていただきました。また、私たちはインターンシップを学年問わず、受け入れているので、大学 1 年から参加できる発表会にメリットを感じています」

㈱東芝

上席研究員 大賀淳一郎さま

「最近、応募や採用が関東エリアにやや偏っていたので、関西の学生さんに弊社を PR するため、参加しました。事業内容はインフラやエネルギー、半導体など幅広く、機械系エンジニアの存在なくして、各プロジェクトは成り立ちません。学生さんはご自身が活躍できる分野が分からないと思いますが、我々のような研究員が話を伺って、配属先をコーディネートしているので、安心して頂きたいですね。今日は多くの学生さんと話ができて、とても手ごたえを感じています」



日本原子力発電(株)

総務室 部長(技術系人材育成担当) 田林正雄さま

「弊社は、日本における原子力発電の開発、事業化を目的に1957年に設立されました。原子力発電所の安全確保のために、蓄積してきた技術やノウハウを大手電力会社にフィードバックしています。発電所は設備機器の塊で、機械系エンジニアの仕事は山のようにあります。今日は、原子力業界に目を向けてもらい、また、理解して頂くきっかけにしたいと思います。ブースでは、学生さんから様々な質問をぶつけて頂きました。今後もニーズがあれば、ぜひ参加したいです」

(株)ホリゾン

管理本部 人事課 谷口知香さま

「私たちは、製本工程を自動化する製本機のメーカーで、世界でもトップクラスのシェアを獲得しています。技術発表会は初参加で、久々の対面に期待が高まります。コロナ禍はオンラインを中心に、説明会やインターンシップを行っていましたが、正直、弊社の事業内容や技術が、どれほど学生さんに伝わっているのか、掴めませんでした。今日は企画から開発・製造・販売まで全て社内一貫で行っているということ、モノづくりに集中できる環境が当社にはあるんだということをお伝えできればと思います」

モリ工業(株)

人事部 主任 早田倫子さま

「私たちの主力製品はステンレスパイプで、手すりやフェンスなどに使われています。なかでも電車の支柱やつり手棒などの国内シェアはほぼ100%です。学生さんには『電車に乗ったら、モリ工業を思い出して』とお伝えしています。今日のセッションは、機械系エンジニアが対応しています。弊社技術はもちろん、社員の雰囲気を感じてもらいたいです。また、大学1年からの参加は、早いうちから弊社の存在を知ってもらうきっかけになるので、とても有り難いです」

ヒロサワ機械(株)

総務経理部 総務副部長 澤本三由紀さま

「私たちは、充填機や建設機械の企画提案、設計、製作、メンテナンスまでを一貫として行っている企業です。今日は技術発表を主とするイベントなので、弊社の技術を中心に伝える予定です。一方で、学生さんたちに、機械業界に対する意見や私たちの製品への感想なども伺いたいです。その際、どんな質問でも投げかけて頂きたいので、皆さんに年齢の近い社員が対応します。今年度は、大学1年から参加できるとのことなので、各学年ごとに応じた内容を分かりやすい言葉で丁寧に話していきたいと思います」

出展企業一覧

明石機械工業(株)、浅田鉄工(株)、芦森工業(株)、(株)アテック、(株)アルトナー、(株)いけうち、(株)イシダ、(株)伊藤金属製作所、(株)イトーキ、井原榮炉工業(株)、エスパック(株)、オークマ(株)、(株)大阪真空機器製作所、カジマメカトロエンジニアリング(株)、金井ホールディングス(株)、(株)カネカ、(株)カンセツ、京セラドキュメントソリューションズ(株)、京都機械工具(株)、(株)京都製作所、キョーラク(株)、極東開発工業(株)、グンゼ(株)、虹技(株)、(株)神戸製鋼所、光洋機械産業(株)、(株)ゴーシュー、(株)コベルコE&M、(株)コベルコ科研、(株)サクラ、山九(株)、山陽特殊製鋼(株)、三和ハイドロテック(株)、(株)ジテクト、(株)ジェイテクトサーモシステム、昭和電工(株)、(株)神鋼環境ソリューション、神鋼鋼線工業(株)、神鋼テクノ(株)、新明和工業(株)、(株)SCREENホールディングス、スターライト工業(株)、住友化学(株)、ダイキン工業(株)、(株)ダイヘン、(株)タカトリ、タカラスタンダード(株)、タカラベルモント(株)、(株)タクマ、(株)タクミナ、(株)鶴見製作所、DMG森精機(株)、テルモ(株)、(株)東研サーモテック、(株)東芝、東芝三菱電機産業システム(株)、東レ・カーボンマジック(株)、TOWA(株)、凸版印刷(株)、(株)西島製作所、(株)ナイキ、(株)中北製作所、中西金属工業(株)、夏原工業(株)、日亜化学工業(株)、日本金銭機械(株)、日本原子力発電(株)、日本ポリスター(株)、(株)ハイレックスコーポレーション、パナソニック エコシステムズ(株)、バンドー化学(株)、日立造船(株)、(株)ヒラカワ、ヒロサワ機械(株)、(株)福井製作所、ホンソカワミロン(株)、(株)ホリゾン、(株)堀場製作所、(株)前川製作所、(株)松井製作所、マルホ発條工業(株)、(株)村田製作所、Modis(株)、モリ工業(株)、(株)ヤスナ設計工房、八十島プロシード(株)、山崎製パン(株)、由利ロール(株)、吉野ゴム工業(株)
※出展当時の社名となります。